



なんみん映画会2026

LOST LAND

ロストランド

～子どもたちの声なき叫びを聴く～

祖国ミャンマーを追われ、難民となった少数民族ロヒンギヤの子どもたち。見知らぬ地、見知らぬ人々の中を、ただ生き延びるために歩み続ける幼い姉弟__その小さな目に映る過酷な現実と、苦しみの中でも希望を失わないまっすぐな姿は、私たちの心に何を問いかけるのでしょうか。



【特別企画】

上映後、藤元明緒監督が登壇。ロヒンギヤの人々が置かれた現状や撮影秘話を語ってくださいます。



日時 9月4日（金）18:30-20:35 (18:00-開場)

場所 鎌倉生涯学習センター(きらら鎌倉)ホール
鎌倉駅東口より徒歩 3 分

定員 250 名、事前申込制

参加費 無料（会場募金にご協力ください）

お申し込みはこちらから

お問い合わせ

✉ info@arrupe-refugee.jp

☎ 0467-55-5422



藤元明緒（映画作家）

1988年、大阪府生まれ。ビジュアルアーツ専門学校大阪で映画制作を学ぶ。在日ミャンマー人家族を描いた初長編『僕の帰る場所』（2017年）が第30回東京国際映画祭アジアの未来部門で作品賞＆国際交流基金アジアセンター特別賞を受賞。ベトナム人技能実習生を描く長編第二作『海辺の彼女たち』（2020）を公開。同作品はPFF第3回「大島渚賞」、2021年度「新藤兼人賞」金賞などを受賞。ロヒンギヤ難民を題材にした本作品『LOST LAND／ロストランド』が第82回ベネチア国際映画祭オリゾンティ部門で審査員特別賞を受賞。

主催 認定 NPO 法人アルペなんみんセンター

後援 特定非営利活動法人鎌倉ユネスコ協会、アムネスティ・インターナショナル日本 鎌倉グループ
助成 公益財団法人かながわ国際交流財団 かながわ民際協力基金

ミャンマー ミニ写真展のご案内



アルペなんみんセンターのスタッフがミャンマー・タイ国境地域を訪問し、現地で出会ったミャンマーの人々の生活の様子を小さな写真パネルにしました。鎌倉市内の店舗や公共スペースをなどでの展示を予定しています。ぜひご覧ください。



Song Be Café Kamakura ソンベカフェ鎌倉

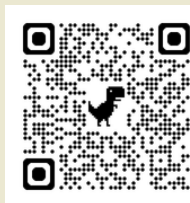
8/18（火）～30（日） 11:30～18:00

鎌倉駅西口より徒歩3分

<http://song-be-cafe.com/>



カフェ、図書館などでの開催を企画中。
最新情報はアルペなんみんセンターの
ウェブサイトをご覧ください。 ➡



アルペなんみんセンターについて

鎌倉の丘にあるアルペなんみんセンターは、日本に逃れてきた難民たちのシェルターとして2020年2月に設立されました。地域の人々と難民が出会い、つながる場でもあります。「支援する側」「される側」という関係ではなく、難民や関わる方一人ひとりを対等な友として迎え、難民と共に歩んできました。これまでに34カ国104人の方を友人として受け入れ、現在は、13カ国からきた16の方と一緒に暮らしています。

難民の友に、難民と共に。この姿勢を根本に置きながら、「難民の定住を支える」、「難民と地域がつながる」、「難民への理解をひろげる」という活動を行ってきました。2026年からはミャンマーの難民・避難民への支援も開始しました。難民を生み出している地域の人々と直接かかわることを通じて、傷ついた人々のいのちと希望を支えられればと願っています。



難民の友に、難民と共に。

アルペなんみんセンター